

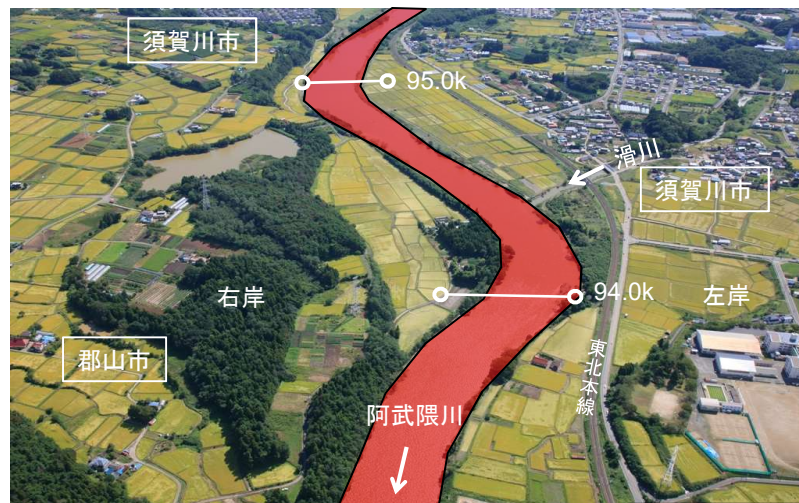
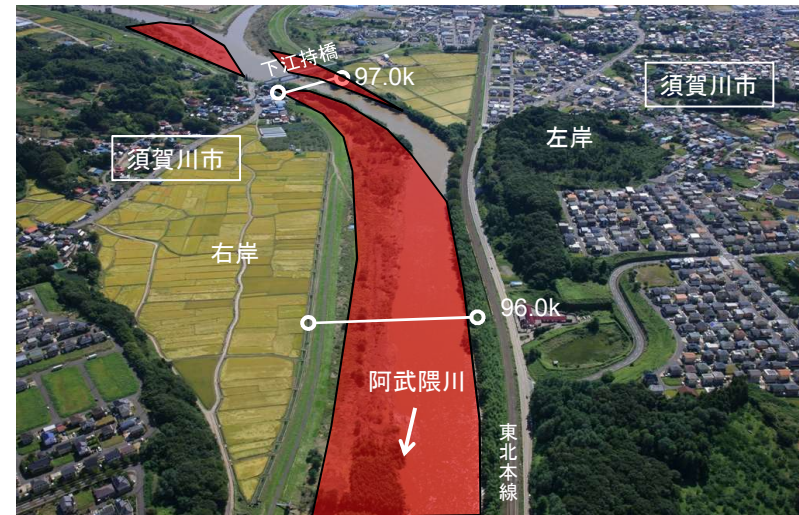
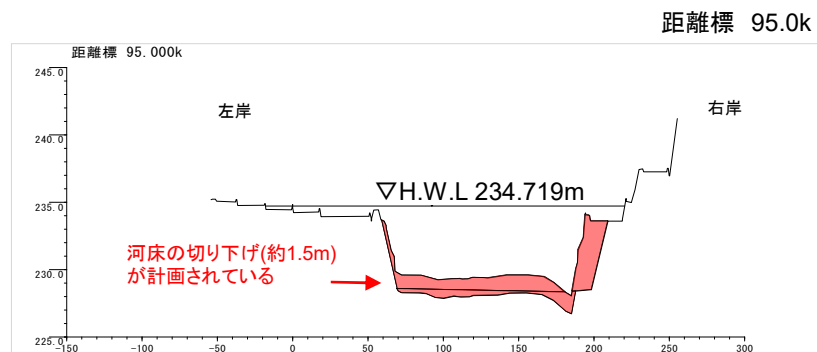
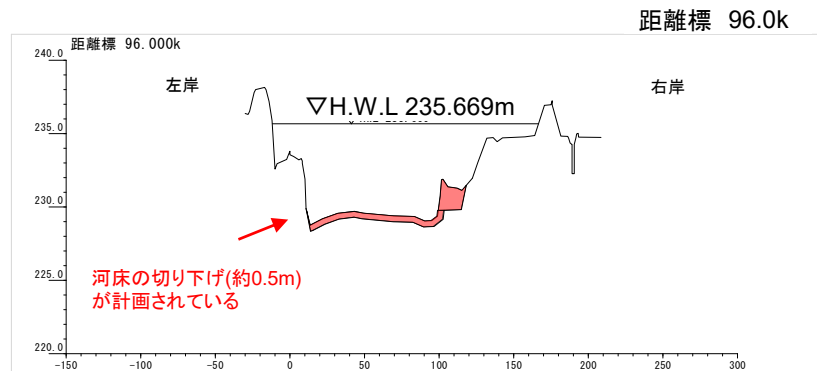
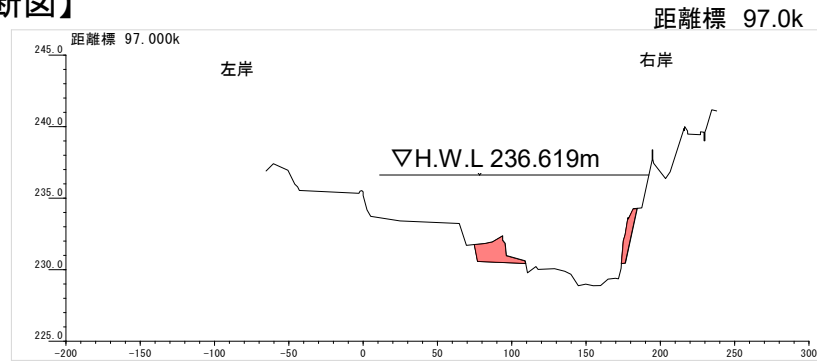
滑川地区河床掘削

福島河川国道事務所

1. 背景

- 阿武隈川河川大規模災害関連事業において滑川地区(92.4k~97.4k)は河床を切り下げる掘削が計画されている。
- しかし、当地区は岩河床であることから計画通りに掘削できない可能性がある。また、河床の切り下げにより上流区間の低水路河床と平水位が下がっていわゆる‘二極化’が進行し、高水敷や砂州が乾燥化するなど保全すべき環境が損なわれる可能性が高い。
- そのため、川幅を広げることにより河床の切り下げ規模を軽減できるか検討する。

【横断図】



阿武隈川河川大規模災害関連事業の掘削計画箇所

【凡例】

河道掘削箇所

2. 滑川地区の現地状況

- 露岩している箇所もあり広域に渡って岩河床が分布していることが想定される。
- 過去のボーリング調査においても河床よりも上流に基盤岩が分布していることが確認される（今後さらにボーリング調査を実施予定）

●92.0～93.0k



●左岸93.0k付近より撮影



●左岸93.8k付近より撮影



●95.0～96.0k



●右岸95.0～98.5kのボーリング調査結果

